



## 見えない障がいの解明： ニューロダイバージェンスと併発的課題の探求

オーティズム（自閉症）、ADHD、ディスレクシア、ディスプラクシア、トゥレットというニューロダイバージェンス（神経少数派）と、それらと併発する可能性の高い身体的課題であるエーラス・ダノンロスやマスト細胞活性症候群は、どれも社会における理解が乏しい見えない障がいです。そのため、当事者は適切なサポートを得ることが難しく、神経多数派に馴染もうと努力をする傾向にあります。このようなマスキングは、当事者の疲弊、精神的負担、孤独などにつながっています。この講演会では、最新の科学的情報を交えながら、講師自身の当事者としての困難とそれらとともに生きてきた経験を共有します。質疑応答の時間もあります。

### 講師：

Dr Kana Grace (カナ・グレイス博士)

カナは、ニューロダイバージェント当事者であり、ニューロダイバージェント者のアドボケイトかつ研究者です。カナは、オーティズムに関する心理学の博士号を取得したロンドン大学ユニバーシティカレッジの名誉研究員です。カナは、ニューロダイバージェンス（いわゆる神経発達症）を多様な脳の種類として捉え、オーティズム研究を従来の医学的モデルからニューロダイバーシティの視点へと転換することに、国際的に重要な貢献をしてきました。カナは、これまでにイギリスのBBCや科学雑誌 Scientist などに取り上げられています。 <https://linktr.ee/kanagrace>

### 経歴：

博士, ロンドン大学ユニバーシティカレッジ, 英国

修士, ボストンカレッジ, 米国

PgCert, シェフィールドハラム大学, 英国

理学士, ノースイースタン大学, 米国



### 予約：

Eメールで [valtameri.grace@outlook.com](mailto:valtameri.grace@outlook.com) にご連絡ください。

- メールの件名：「1月講演会」
- メール本文に、お名前、ご希望のセッション（日本語または英語）、参加人数をご記入ください。予約の確認メールを返信いたします。
- メール本文：名前・予約完了の返信をいたします。
- 定員 20 名の先着順です。

### 場所：

沖縄科学技術大学院大学（OIST）

シーサイドハウス内、

セミナールーム

### 日時：

1月20日、土曜日

11:00 am -12:15 pm 日本語

2:00 pm - 3:15 pm 英語

ご希望のセッションをお選びください。

\*参加費は無料です\*

\*お子様とのご参加も歓迎いたします\*

\*合理的配慮：できる限り環境を調整いたしますので、どうぞお気軽にご連絡・ご相談ください\*